

院長通信 vol.13

2016.9.5

8月はお盆休みがあるため、他の月と比べるとどうしても早く過ぎ去ってしまう感じがありますね。暑い日が続きますが、どうぞ熱中症・脱水には注意してください。また、熱中症と自己判断せず、調子が悪いときには是非受診をお願い致します。



今回は、当院で新しく導入した機械についてのご紹介です。

「四肢同時血圧測定」の機器で、足の血管の詰まり具合や血管の硬さ（血管年齢）を調べることが出来ます。

血管の詰まり具合は、医学用語で「末梢動脈疾患」と呼びます。

足の血管に狭いところがあれば、足先への血の巡りが悪くなることから傷の治りが遅くなったりします。また、足の血管だけが細く詰まると言うことは希で、全身の血管にも狭い部分があり脳や心臓の病気にかかりやすいというサインにもなります。

一方、血管の硬さは血管年齢とも言われますが、血管の若々しさを調べる物です。動脈硬化が起これば、血管が固くなっていくため、この検査でその程度を調べることが出来ます。また、併せて「血管年齢」という目安も分かります。

検査方法は決して大がかりではありません。

両手と両足に血圧計を装着するだけで、5分程度で終了します。

費用は3割負担の方で300円程度ですので、気になる方は是非お声かけ頂けましたら幸いです。

また、エコー検査も枠を増やして引き続き受け付けております。

併せてお気軽にご相談下さい。

